



松崎たかひろ県議会レポート

発行／自由民主党千葉県議会議員会

〒260-0855 千葉市中央区市場町2番13号 電話 043 (227) 7411

6月定例県議会一般質問



壇上で県の施策を質問する松崎太洋県議

県民総ぐるみで 飲酒運転根絶を

県勢発展に力を注いでいる松崎太洋県議（柏市選出、2期）は6月定例県議会で登壇し、飲酒運転撲滅や公園の公募設置管理制度、都市軸道路工事の進捗状況などについて県執行部に聞きました。Park-PIFと呼ばれる公募設置管理制度は民間の業者が都市公園内に店や宿泊施設を開業できる制度で、県立柏の葉公園では同制度を利用してカフェなどがオープンし、新たに富津公園などでも導入が検討されているというのです。

松崎議員 本県の飲酒運転による交通事故については、県警によると、令和6年中の人身事故件数が132件で、前年比プラス16件となっているなど、依然として深刻な問題。飲酒運転の根絶を実現するためには、県や県警、市町村、関係団体だけではなく、県民の皆様も含め、まさに、県民総ぐるみで取り組みを進めていく必要がある。そのためには、飲酒運転の根絶に向け、県民の皆様との意識の醸成が重要であり、県から幅広く周知啓発を行うていく必要があると考え

られる。

そこだろうかすが、県は、飲酒運転の根絶に向けて、県民に対し、どのような広報啓発に取り組んでいくのか。知事 飲酒運転の根絶に向けては、県民一人ひとりが「飲酒運転は絶対しない、させない、許さない」という強い意識を持つことが大変重要です。そのため県では、幅広い層の県民に対し、インターネットやラジオなどの各種広報媒体を活用して、動画やCMなどにより啓発を行うとともに、飲酒運転によ

る人身事故件数が多い世代である40代から50代をターゲットとして、ZOZOマリンスタジアム等のスポーツ観戦施設の大型ビジョンで、啓発動画の上映を引き続き行うこととしています。また、免許更新時講習や取消処分者講習においてチラシ配付も行うなど、今後も、多様な関係機関と連携しながら、対象者に応じて内容や広報手段を工夫し、

つくばエクスプレス

松崎議員

つくばエクスプレスを運行する首都圏新都市鉄道は、来年3月から運賃改定について、国に認可申請を行

ったことを発表した。これにより、大人の運賃は値上げとなるが、通学定期は平均して15%程度の値下げとなる。今回の運賃改定は、老朽化した鉄道施設の更新や利便性の向上などのため、実施するものだろうかという



流山おおたかの森駅付近のつくばエクスプレス

再質問

松崎議員 飲酒運転根絶動画の内容について更新する予定はあるか。

環境生活部長 今年度は、県内の大学生と共同して新たに啓発動画を制作し、若年層を中心に多くの方に見ていただけるよう、SNS等で発信することを検討しています。

るが、今後、具体的にどのような取り組みを実施していくのか、大変、気になる。そこだろうかすが、つくばエクスプレスでは、安全な鉄道輸送の維持や利便性向上のため、今後どのような取組を行っていくのか。総合企画部長 つくばエクスプレスでは、開業から約20年が経過し、車両や鉄道施設の老朽化が進んでいるほか、沿線人口の増加による混雑への対応などが急務となっていることから、設備更新などを計画的に進めていく必要がございます。このため、つくばエクスプレスを運営する首都圏新都市鉄道株式会社においては、開業時に導入した車両や変電所、信号設備の更新・混雑緩和のための8両編成化に伴うホーム延伸や車両基地の拡張・改札でのクレジットカード等によるタッチ決済システムの導入などを計画的に実施していくこととしております。県としては、これらの取

●県政や柏市のまちづくりに関するご相談はお気軽にどうぞ

松崎たかひろ

県議事務所

〒277-0005 柏市柏3-7-21 椎名ビル605号 TEL.04(7168)0966

要望

松崎議員 今回の運賃改定について、利用者に納得感が得られるようにするためにも、混雑緩和につながる8両編成化を早期に実現していただくよう要望する。



議場の自席で再質問をする松崎県議

官民連携で公園リフレッシュ

Park-PFI 柏の葉公園などで導入

松崎議員 県が管理している都市公園は、その多くが開園から30年以上が経過し、施設の老朽化が進んでいる。このような中、おしやれなカフェやレストラン、宿泊施設などを整備するとともに、園路や芝生をリニューアルできるという官民連携の手法についての取り組みが全国的に広まっている。

これは、平成29年に都市公園法が改正され、公募設置管理制度、いわゆるPark-PFIが創設され、公募により選定された民間事業者が設置する施設から得られる収益を公園に還元することを条件として特例が認められている制度。

そこだろうか、公園の魅力向上について、千葉県内におけるPark-PFIの活用状況はどうか。

都市整備局長 本制度は、民間資金を活用することで、公園整備や管理にかかわる財政負担が軽減され、また、民間企業がつノウハウやアイデアにより公園の質や

県立柏の葉公園 カフェやBBQで 想定上回る賑わい

松崎議員 県立柏の葉公園でPark-PFIを活用した施設の利用状況と今後の取組はどうか。

都市整備局長 県立柏の葉公園では、昨年の8月末に愛犬と一緒に過ごせるカフェと屋根付きテラスのあるバーベキュー場がオープンし、カフェは昨年度の来客数が約7万人となり、想定を上回る賑わいを見せています。

また、バーベキュー場は4月から10月が営業期間となっており、今年度は4月5月の2か月間で3500人を超える多くの方にご利用いただいているところです。今後は公園全体のさらなる活性化に向け、健康スポーツゾーンへのPark-PFIを活用した新たな施設の導入について、検討を進めてまいります。

利便性の向上につながる制度であり、県内でも活用が進んでいます。

令和6年度末までに、県立柏の葉公園のほか、千葉

市の千葉公園や木更津市の鳥居崎海浜公園など県内4つの公園において、本制度を活用し、飲食施設などの公園施設を設置しま

した。

また、県立公園の富津公園や蓮沼海浜公園のほか、佐倉市の佐倉ふるさと広場など、複数の公園で本制度

の導入を検討しているところです。今後も本制度の活用が進むよう、地元市町村と連携しながら取り組んでまいります。

新設の東部家畜保健衛生所 鳥インフルなどの防疫拠点

松崎議員 東部家畜保健衛生所について、高病原性鳥インフルエンザなどの家畜伝染病が発生した際にはどのような役割を果たすのか。

知事 家畜保健衛生所は、

家畜保健衛生所法に基づき家畜衛生の向上のために設置され、平時には家畜の検査や衛生指導などを行い、鳥インフルエンザや豚熱などの家畜伝染病の発生時には、農場内で防疫作業の指揮をとることをしています。

今年4月に県では、畜産農家の分布状況の変化や施設の老朽化などに対応するため、匝瑳市に東部家畜保健衛生所を新設し、防疫企画課を新たに設けて、経験豊富な獣医師を専任で配置することで、家畜防疫の基幹的な役割を担うこととしました。

さらに、短時間で大量の

検査を行えるよう検査機器を増設するとともに、家畜伝染病発生時の初動に必要な資材を迅速に運搬できるような備蓄倉庫を併設するなどの体制強化も図ったところであり、今後は新たな東部家畜保健衛生所が中心となって、家畜伝染病対応に万全を期してまいります。

3県結ぶ都市軸道路 全線開通へ着々

松崎議員 都市軸道路は埼玉県三郷市の東京外かく環状道路と茨城県つくば市の国道354号を結ぶ全長約30キロの広域幹線道路であり、埼玉県・千葉県・茨城県の連携の強化や交流の促進、つくばエクスプレス沿線の新たなまちづくりを進める上でも重要な道路である。

私も、早期の事業着手が

必要だと考え、本年1月には知事や沿線の市長、議員の皆様とともに、国土交通大臣と面談し、事業の必要性を強く訴えてきた。

都市軸道路が全線開通することにより、首都圏直下型地震のような未曾有の災害時の救命活動と復旧活動においても、大きな役割を果たすものと期待を寄せている。

このうち、利根川渡河橋については、今年度、新規事業として国に採択されたところであり、茨城県とともに測量や地質調査等の現地調査や関係者調整を重点的に進めていくとしています。

また、国道16号との立体交

クリーンメイトセンター 障害者の雇用拡大

松崎議員 クリーンメイトセンターの現状はどうか。

教育長 クリーンメイトセンターは、障害のある職員の雇用拡大を目的として、令和2年度に2か所を開設して以降、順次拡大しており、地域内の県立学校等の清掃業務や環境整備業務等を行っています。

今年度は、新たに県立千葉商業高等学校内に開設したものを含め、22か所となっており、また、令和7年6月1日現在、159名の職員のうち、障害のある職員は115名となっています。

松崎議員 障害のある職員が安心して意欲をもって働けるよう、どのように取り組んでいるのか。

教育長 各センターには、特別支援教育の経験のあるセンター長を配置しているほか、10名の相談員が定期的に巡回し、一人一人の特性に応じた細やかな対応を行い、障害のある職員の定着支援に努めています。

また、処遇については、今年度から技能労務職の報酬月額に準拠し、経験年数に応じた報酬額を決定する形に見直しを行い、改善を図ったところです。

差部については、アンダーパス部と側道部の工事を進め、まずは、令和8年度を目途に、側道部を利用して県道我孫子関宿線に接続できるように取り組んでまいります。

引き続き、都市軸道路の早期の全線開通に向けて、取り組んでまいります。

松崎議員 都市軸道路の早期全線開通に向けて、利根川渡河橋や国道16号との立体交差部について、しっかりと整備を進めていただくよう要望する。